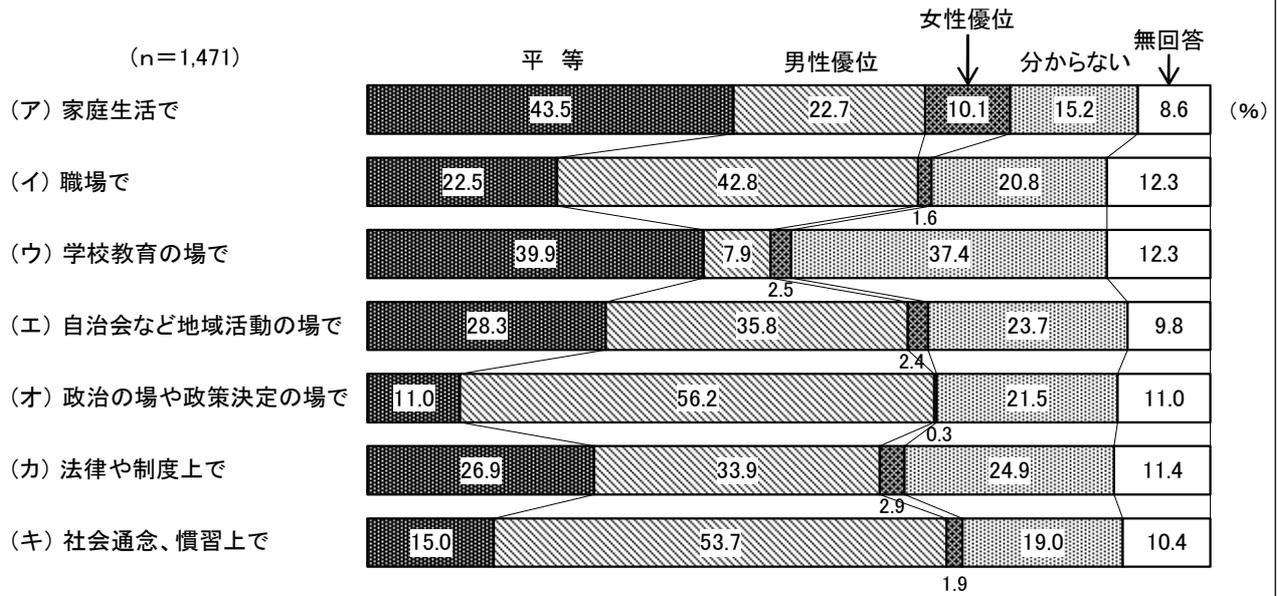


5 男女共同参画社会

(1) 男女の地位 (A:問10)

問. 厚木市では、男女がお互いを尊重し、生き生きと暮らせる社会を目指していますが、男女の地位は平等になっていると思いますか。(それぞれア～キについて、①～④の中から該当するものを1つ選び○印を記入してください)

図5-1-1 男女の地位



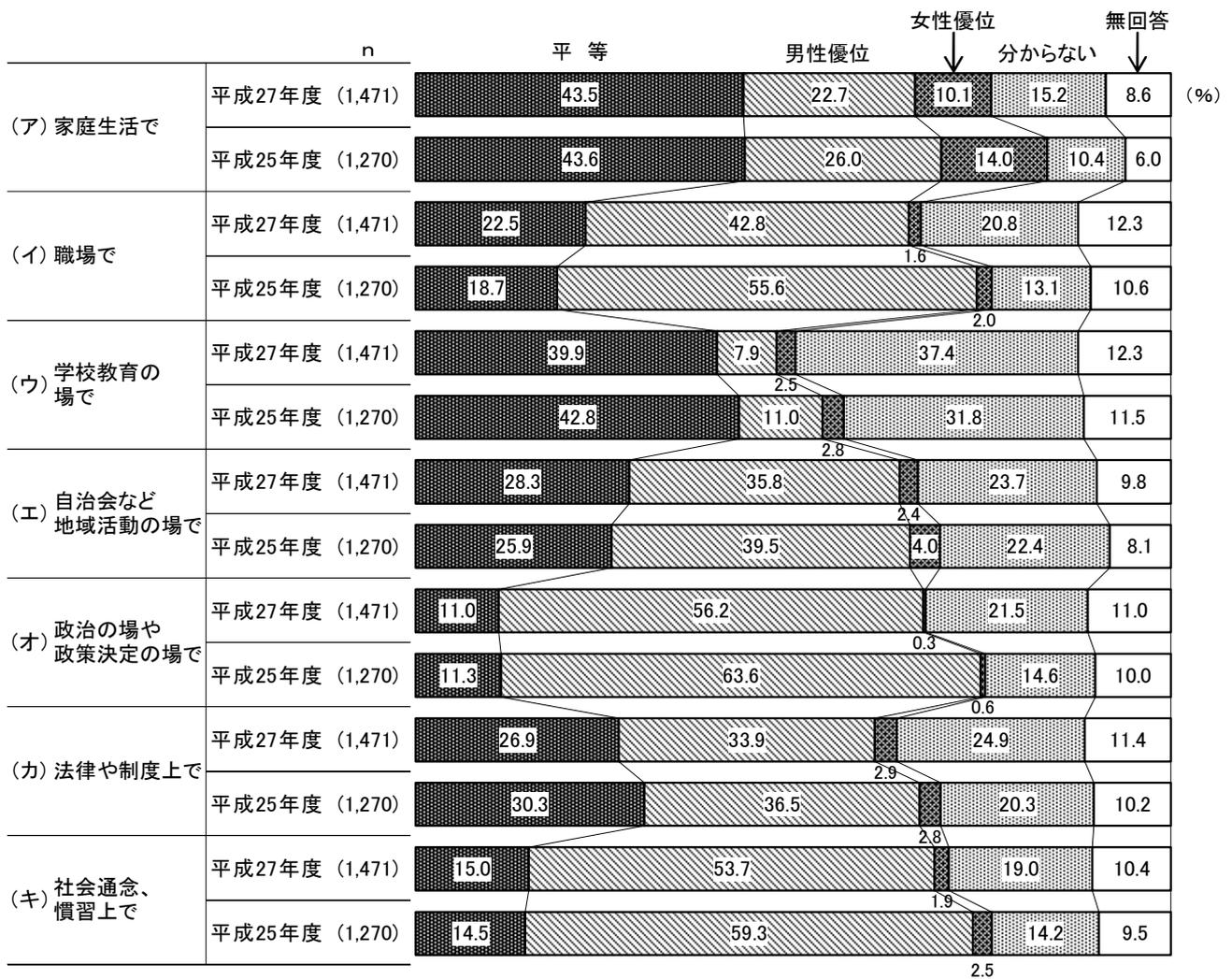
【全体】

男女の地位について7項目に分けて聞いたところ、「平等」は、(ア) 家庭生活上で(43.5%)が4割を超えて最も高く、次いで(ウ) 学校教育の場で(39.9%)、(エ) 自治会など地域活動の場で(28.3%)となっている。「男性優位」は、(オ) 政治の場や政策決定の場で(56.2%)が6割近くで最も高く、次いで(キ) 社会通念、慣習上で(53.7%)、(イ) 職場で(42.8%)、(エ) 自治会など地域活動の場で(35.8%)、(カ) 法律や制度上で(33.9%)となっている。「女性優位」は、(ア) 家庭生活上で(10.1%)が約1割で最も高くなっている。

【経年変化】

経年による変化を見ると、「平等」は、(イ) 職場で (22.5%) は前回調査 (18.7%) より3.8ポイント増加し、(カ) 法律や制度上で (26.9%) は前回調査 (30.3%) より3.4ポイント減少している。「男性優位」は、(イ) 職場で (42.8%) は前回調査 (55.6%) より12.8ポイント、(オ) 政治の場や政策決定の場で (56.2%) は前回調査 (63.6%) より7.4ポイント、(キ) 社会通念、慣習上で (53.7%) は前回調査 (59.3%) より5.6ポイント、それぞれ減少している。「女性優位」は、(ア) 家庭生活で (10.1%) は前回調査 (14.0%) より3.9ポイント減少している。

図5-1-2 男女の地位—経年変化



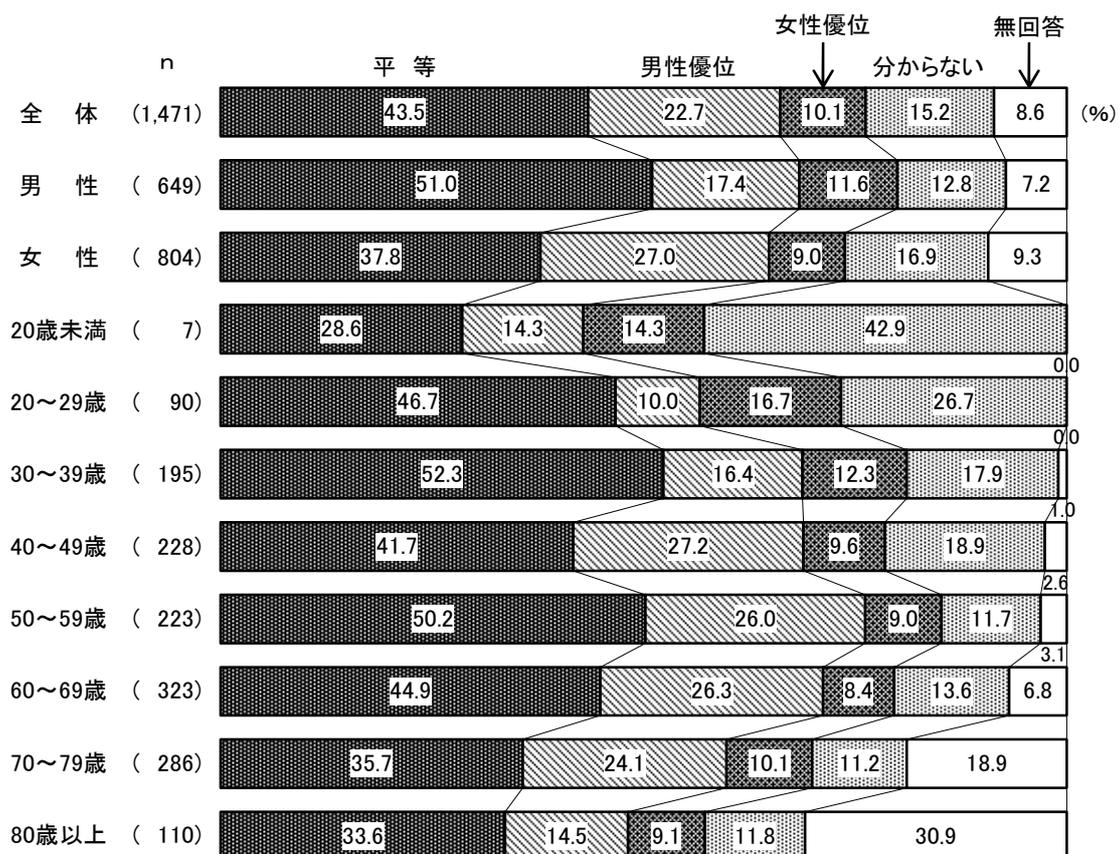
(ア) 家庭生活で

【属性別】

性別で見ると、男性では「平等」(51.0%)が女性(37.8%)より13.2ポイント高くなっている。一方、女性では「男性優位」(27.0%)が男性(17.4%)より9.6ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、30～39歳と50～59歳では「平等」(52.3%・50.2%)が5割台と高くなっている。40歳から69歳では「男性優位」が3割近くと高くなっている。

図5-1-3 男女の地位 (ア) 家庭生活で—性別、年齢別



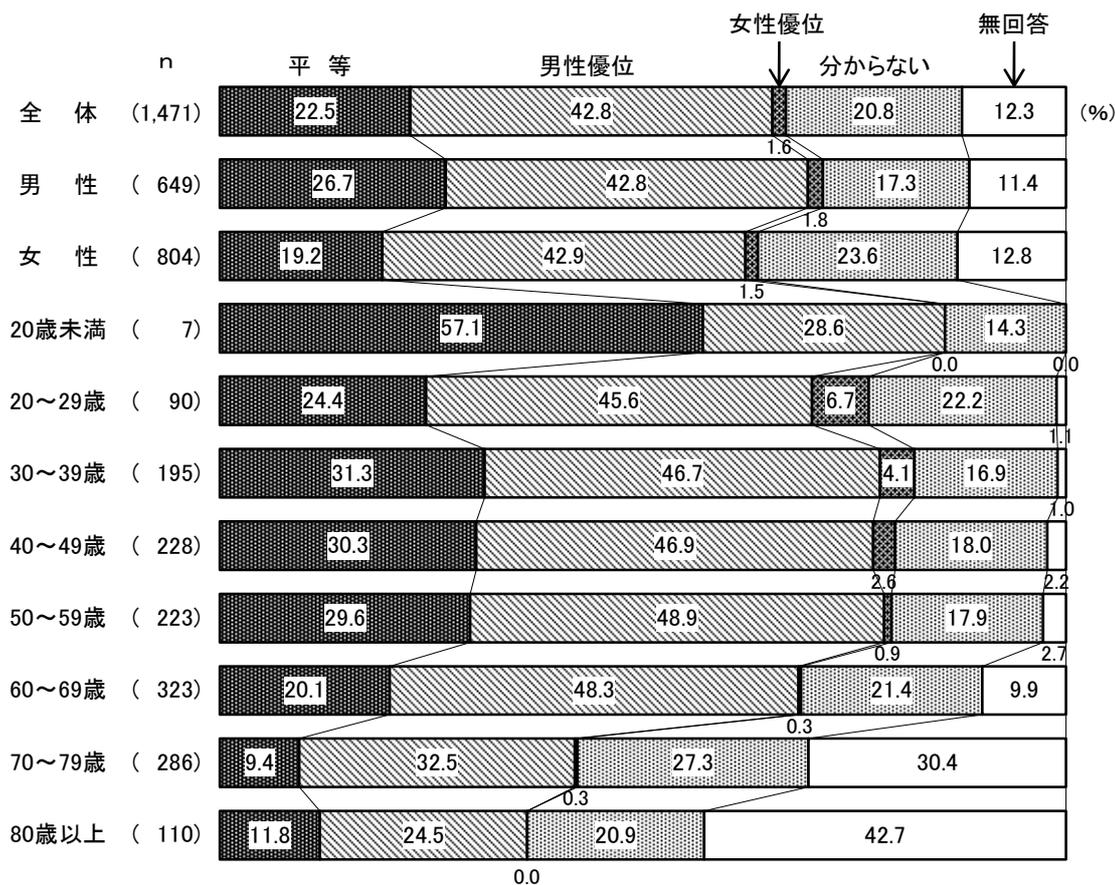
(イ) 職場で

【属性別】

性別で見ると、男性では「平等」(26.7%)が女性(19.2%)より7.5ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、30歳から69歳では「男性優位」が5割近くと高くなっている。30歳から59歳では「平等」が3割前後と高くなっている。

図5-1-4 男女の地位 (イ) 職場で一性別、年齢別

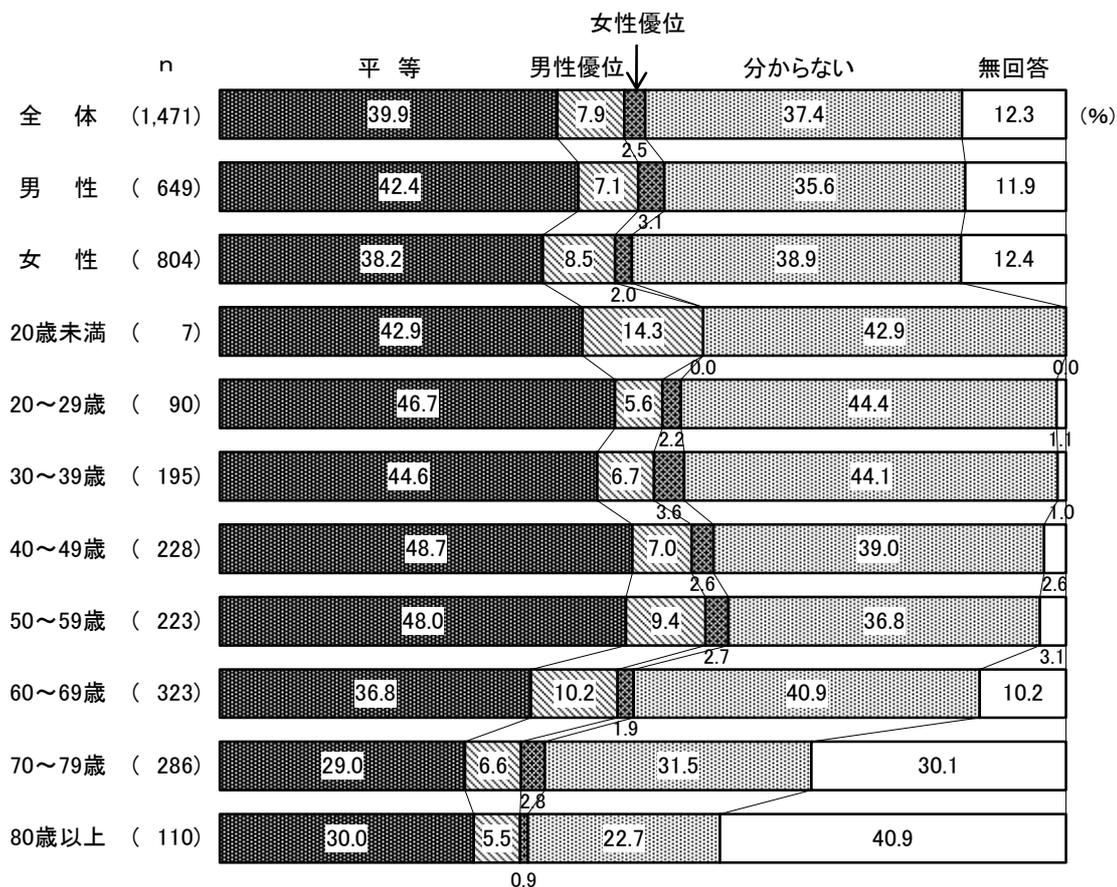


(ウ) 学校教育の場で

【属性別】

性別で見ると、男性では「平等」(42.4%)が女性(38.2%)より4.2ポイント高くなっている。
 年齢別で見ると、20歳から59歳では「平等」が4割台と高くなっている。

図5-1-5 男女の地位 (ウ) 学校教育の場で一性別、年齢別



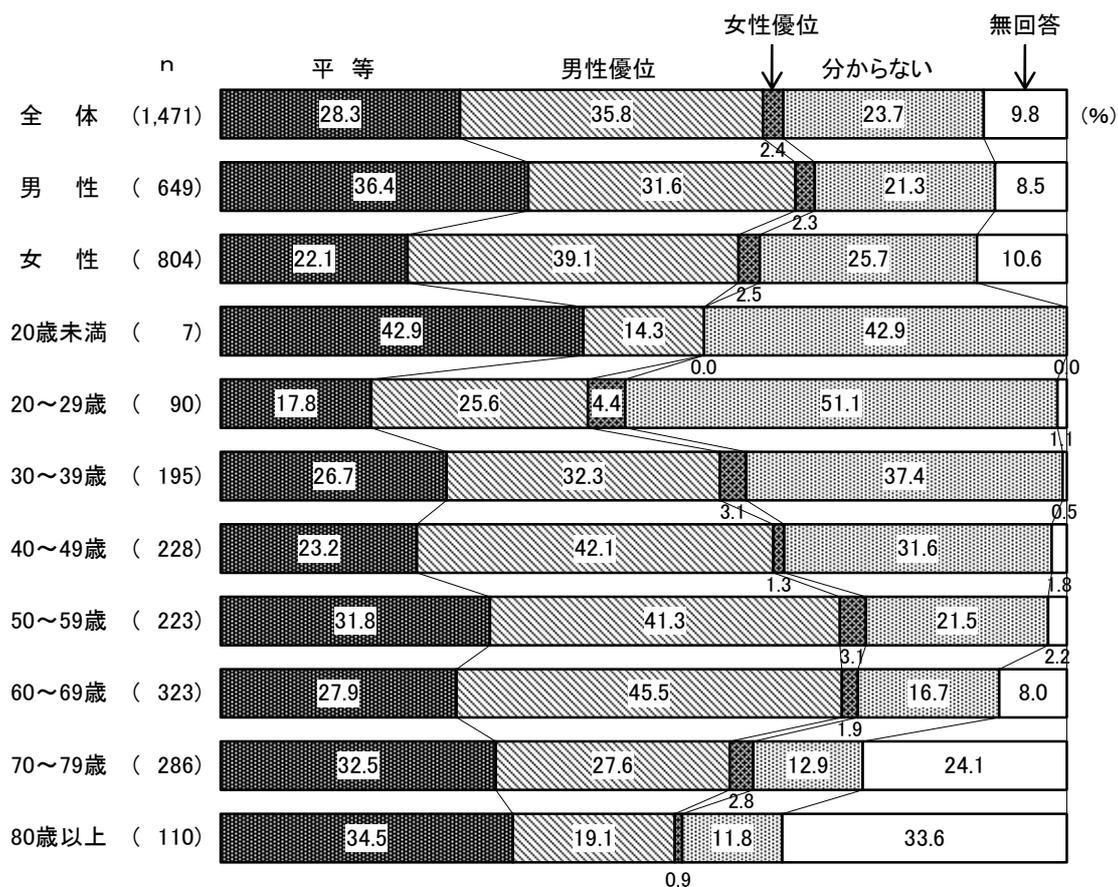
(工) 自治会など地域活動の場で

【属性別】

性別で見ると、男性では「平等」(36.4%)が女性(22.1%)より14.3ポイント高くなっている。一方、女性では「男性優位」(39.1%)が男性(31.6%)より7.5ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、60～69歳では「男性優位」(45.5%)が4割半ばと高くなっている。80歳以上では「平等」(34.5%)が3割半ばと高くなっている。

図5-1-6 男女の地位 (工) 自治会など地域活動の場で一性別、年齢別

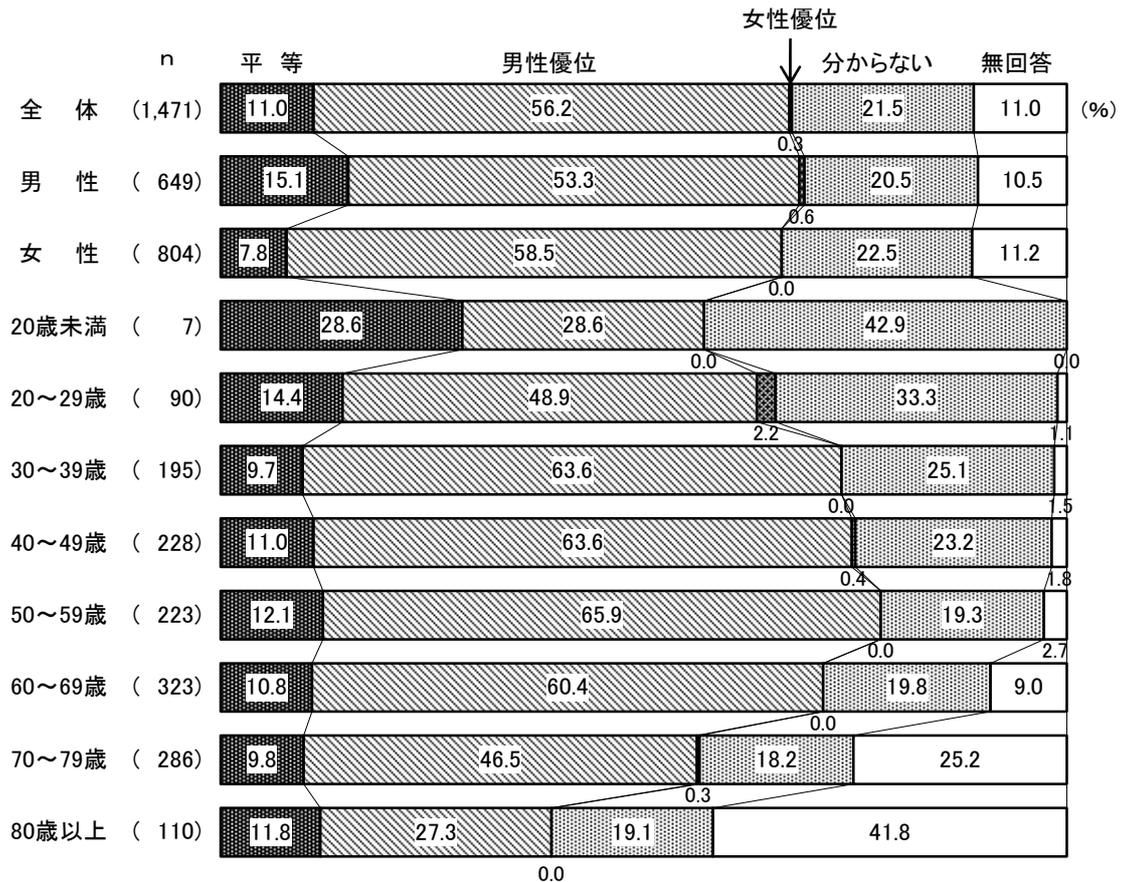


(オ) 政治の場や政策決定の場で

【属性別】

性別で見ると、男性では「平等」(15.1%)が女性(7.8%)より7.3ポイント高くなっている。一方、女性では「男性優位」(58.5%)が男性(53.3%)より5.2ポイント高くなっている。年齢別で見ると、30歳から69歳では「男性優位」が6割台と高くなっている。

図5-1-7 男女の地位 (オ) 政治の場や政策決定の場で一性別、年齢別



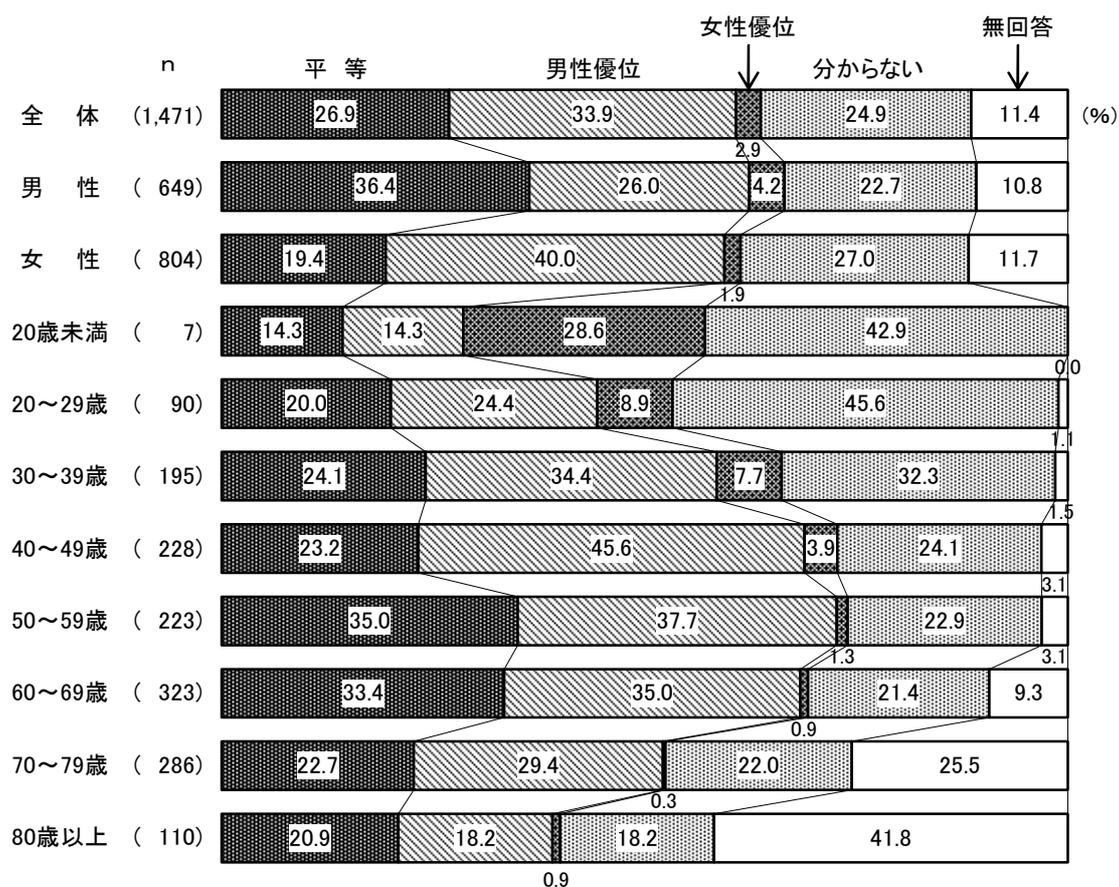
(カ) 法律や制度上で

【属性別】

性別で見ると、男性では「平等」(36.4%)が女性(19.4%)より17.0ポイント高くなっている。一方、女性では「男性優位」(40.0%)が男性(26.0%)より14.0ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、40～49歳では「男性優位」(45.6%)が4割半ばと高くなっている。50～59歳では「平等」(35.0%)が3割半ばと高くなっている。

図5-1-8 男女の地位 (カ) 法律や制度上で—性別、年齢別

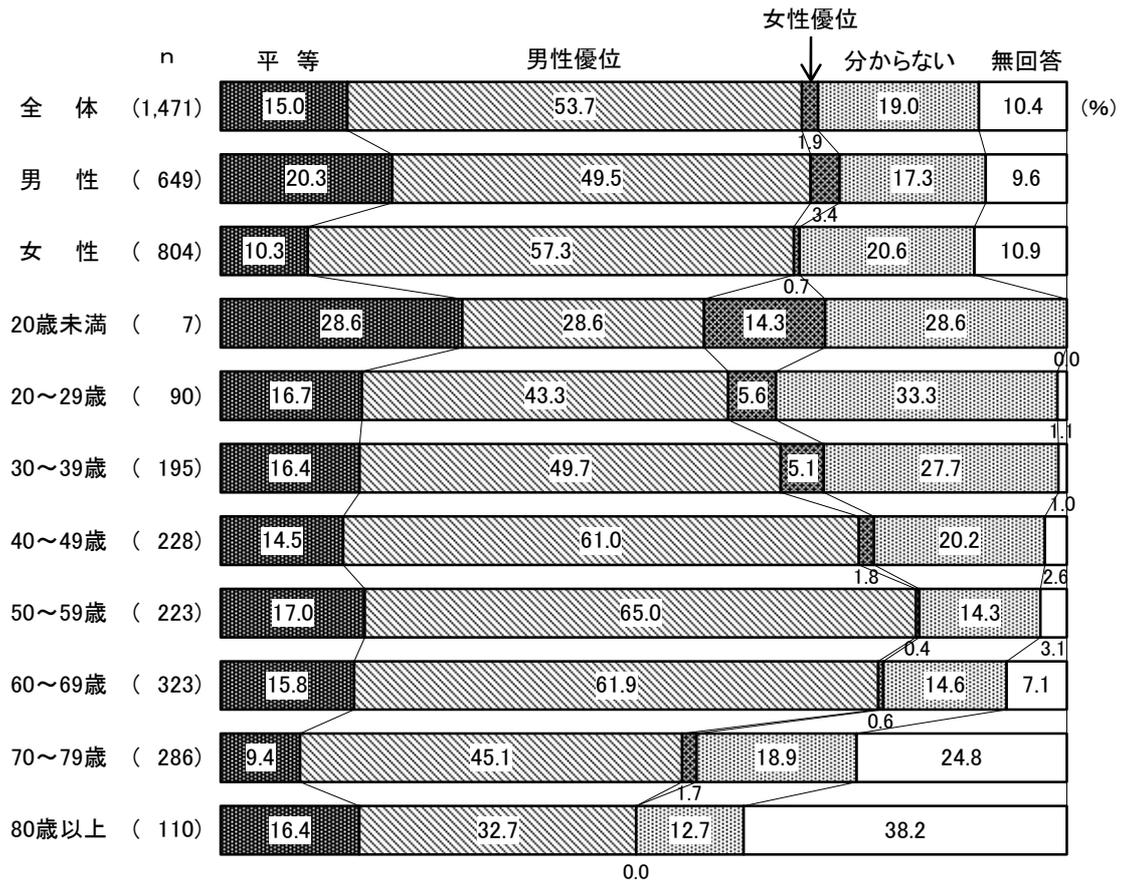


(キ) 社会通念、慣習上で

【属性別】

性別で見ると、男性では「平等」(20.3%)が女性(10.3%)より10.0ポイント高くなっている。一方、女性では「男性優位」(57.3%)が男性(49.5%)より7.8ポイント高くなっている。年齢別で見ると、40歳から69歳では「男性優位」が6割以上と高くなっている。

図5-1-9 男女の地位 (キ) 社会通念、慣習上で一性別、年齢別

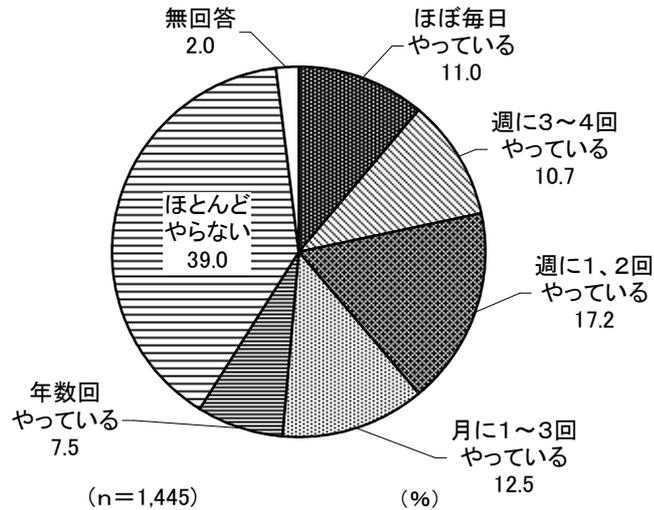


6 スポーツ

(1) スポーツをする頻度 (B:問9)

問. 健康意識やスポーツへの関心が高まる中、あなたはスポーツ(運動)をどの程度やっていますか。(1つだけ選んでください)

図6-1-1 スポーツをする頻度



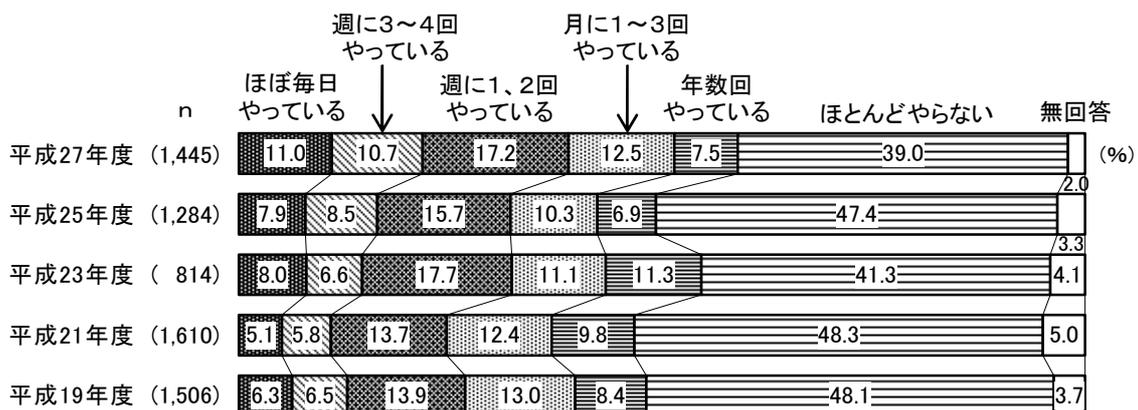
【全体】

スポーツをする頻度について聞いたところ、「ほとんどやらない」(39.0%)が約4割で最も高くなっている。「ほぼ毎日やっている」(11.0%)は1割を超え、「週に3~4回やっている」(10.7%)は約1割、「週に1, 2回やっている」(17.2%)は2割近くとなっており、この3つを合わせた『週に1回以上やっている』(38.9%)は4割近くとなっている。

【経年変化】

経年による変化を見ると、『週に1回以上やっている』(38.9%)は前回調査(32.1%)より6.8ポイント増加している。一方、「ほとんどやらない」(39.0%)は前回調査(47.4%)より8.4ポイント減少している。

図6-1-2 スポーツをする頻度—経年変化



【属性別】

性別で見ると、男性では『週に1回以上やっている』(42.8%)が女性(35.8%)より7.0ポイント高くなっている。一方、女性では「ほとんどやらない」(43.9%)が男性(33.0%)より10.9ポイント高くなっている。

年齢別で見ると、『週に1回以上やっている』は70~79歳(53.8%)で5割を超え、60~69歳(48.6%)で5割近くと高くなっている。

図6-1-3 スポーツをする頻度—性別、年齢別

